



2024年6月9日
6月第二主日礼拝式

52 こんな時

こんなとき イエスさまに
愛のうたをうたう

こんなとき 手をあげ
手を主にあげる

主よ愛します 主よ愛します
心こめて愛します

12 目をあけて

目をあけて 主の栄光を見よ
高らかに ほめうた歌おう
あなたを愛します
ハレルヤ たたえます

新聖歌433番 「天(あま)つ真清水(ましみず)」

- 1 天(あま)つ真清水(ましみず) 流れ来て
あまねく世をぞ 潤(うるお)せる
永(なが)く渴きし わが魂(たましい)も
汲(く)みて命に 帰りけり
- 2 天つ真清水 飲むままに 渴きを知らぬ 身となりぬ
尽きぬ恵みは 心のうちに 泉となりて 湧き溢る
- 3 天つ真清水 受けずして 罪に枯れたる ひと草の
栄えの花は いかで咲くべき 注げ 命の 真清水を
アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌 388番 「いとも良きものを」

- 1 いとも良きものを きみに献げよ
熱き汝(な)が心 若き能力(ちから)を
義のために勇み 立てよわが友
みいくさに続き 悪と戦え 【*下線部】
- 2 いとも良きものを きみに献げよ ためらわず君の
用(よう)に備えよ 勇ましく在(ま)せる
イエスを汝が身の のりとして学べ 愛し仕えよ【*】
- 3 いとも良きものを きみに献げよ 君はいのちをも
汝(なれ)に賜えり 十字架の死をも
拒みたまわず 贖いのわざを なさせたまいぬ【*】

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお みかみに

ときわに たえせず

みさかえあれ

みさかえあれ

アーメン